

BS 隊スカウトの皆さんへ

突然の地震で家が倒壊し、電気、ガス、水道が止まったらどうする？

30年前、1995年阪神淡路大震災では、実際を上記の事態が発生した。復旧まで数日～数か月の間かかり、3か月以上の避難所生活、東日本大震災では6か月以上の避難所生活を余儀なくされた。能登半島地震では今もその影響が続いている。それらの災害に対して、ボーイスカウトたちもキャンプ等の普段の活動経験を活かし協力されていると聞く。5年後の2030年代に南海トラフ大地震が発生する可能性も耳にする。災害への「そなえ」として、**予め災害を知り、それらを想定できること、さらに防災への意識を高め、普段の活動に取り組むことも大切です。**

今回、兵庫連盟創立75周年を祝い、兵庫の仲間たちと**共に成長しよう**との思いで**振興大会を4/29に開催**することになりました。阪神淡路大震災から30年ということもあり、**大会テーマは「防災」**とした。この大会を皆で作り盛り上げたい。

そこで、**BS 隊スカウトの皆さんにも出店の協力をお願いしたい。**皆が防災への関心を持ち意識を高めることを目的として、他の仲間やカブスカウトやビーバースカウトたちが防災について知り考える場となることを期待している。既に地域や団、隊で取り組んでいるスカウトもいると思うのでこれまでの活動を兵庫の仲間にも披露しても良いし、新たな取り組みを行っても良い。

会場は須磨学園。グラウンドや体育館、ピロティ、バラ園などのスペースをお借りして、体験ゲームや情報開示を展開可能とする。

防災に関わる出店プログラムのカテゴリを以下に示す。

- ①防災体験ゲーム
- ②防災グッズの工作体験
- ③防災グッズの工作物展示
- ④活動紹介、調査や研究の掲示
- ⑤活動紹介、調査や研究の動画視聴
- ⑥その他

上記のカテゴリ毎にエリア分けし、利用施設や場所を振り分けたいと考えている。所定の**エントリーシート**に記入し、班長もしくは上級班長から

1月31日（金）までにフォームズへの入力を隊長へ依頼してください。

【エントリーシート】（フォームズの入力情報）

地区名： 、団号： 、班名： 、

班の人数： 、（男： 、女： 、小5： 、小6： 、中1： 、中2： ）

班長の氏名： 、隊長の氏名：

カテゴリ： 、プログラム名： 、

概要：

その他（質問、意見、要望など）：

出店代表者の連絡先（電話番号： 、メールアドレス： ）

隊長の連絡先（電話番号： 、メールアドレス： ）

以上